

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）（第3回変更）

平成29年 3月17日

計画の名称	46 新東名小山スマートI.C.を拠点とした地域活力強化を支援する道路整備						重点配分対象の該当	○
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）		交付対象	駿東郡小山町				
計画の目標								

新東名高速道路におけるスマートI.C.の設置に合わせたアクセス道路の整備により、地域産業の振興支援、観光振興支援、救急活動の迅速化支援を図る。

計画の成果目標（定量的指標）

1. 高速道路から小山町内の工業地域へのアクセス距離短縮を図る
2. 高速道路から小山町内の主要観光施設へのアクセス時間短縮を図る
3. 高次医療施設への時間短縮を図る

定量的指標の定義及び算定式

高速道路から5km圏内の工業地域の面積割合を55%以上に向上する  
 面積割合 = (高速道路より半径5km圏内の主な工業地域) ÷ (主な工業地域総面積)

	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)	
高速道路から5km圏内の工業地域の面積割合を55%以上に向上する 面積割合 = (高速道路より半径5km圏内の主な工業地域) ÷ (主な工業地域総面積)	55%	—	55%	
高速道路から主要観光施設へのアクセス平均時間 0分短縮を図る。 アクセス平均時間 = 富士山須走登山口、富士霊園、富士スピードウェイへのアクセス時間の平均	22分	—	22分	
高次医療施設（救命医療センター）へのアクセス40分以内となる人口率 64%を図る。	64%	—	64%	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,018百万円	A	1,018百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%
-------	-----------------	----------	---	----------	---	------	---	------	---	------	-----------------------------	------

交付対象事業

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H25	H26	H27	H28	H29				
46-A1	道路	一般	小山町	直接	小山町 町道	改築 (他)3628号線	道路拡幅 2.3 km	小山町						31	算定中		
46-A2	道路	一般	小山町	直接	小山町 町道	改築 (他)3975号線	バイパス 1.2 km	小山町						935			
46-A3	道路	一般	小山町	直接	小山町 町道	改築 (他)3984号線	バイパス 0.1 km	小山町						13			
46-A4	道路	一般	小山町	直接	小山町 町道	改築 (他)3984号線(下り線ランプ)	バイパス 0.2 km	小山町						31			
46-A5	道路	一般	小山町	直接	小山町 町道	改築 (他)3628号線(上り線ランプ)	バイパス 0.1 km	小山町						18			
合計													1,018				

B 関連社会資本整備事業（該当なし）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H26	H27	H28	H29				
合計										0						

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H26	H27	H28	H29	H30		
合計															

番号 一体的に実施することにより期待される効果

備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H26	H27	H28	H29	H30		
合計															

番号 一体的に実施することにより期待される効果

備考

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H25	H26	H27	H28	H29
配分額 (a)	137	147	206		
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	137	147	206		
前年度からの繰越額 (d)	0	96	20		
支払済額 (e)	42	223	215		
翌年度繰越額 (f)	96	20	11		
うち未契約繰越額 (g)	36	20	1		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	26.2%	8.2%	0.4%		
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由		-	-		

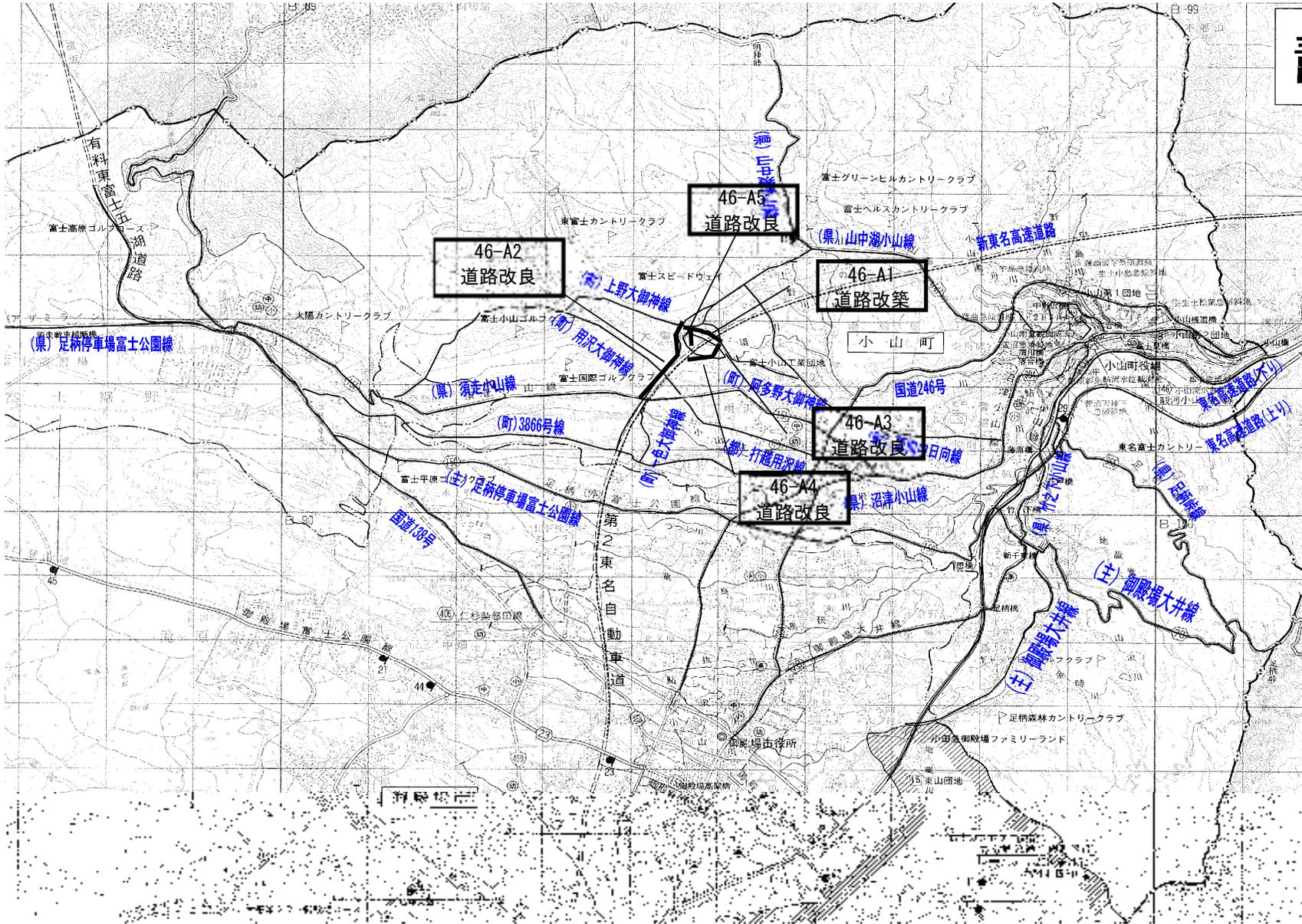
※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

※ 平成28年度は、決算額が確定でき次第記載。

補償の交渉において発生した金額の問題により、交渉が長引き、契約の締結に遅延を生じたため

参考図面 (社会資本整備総合交付金)

計画の名称	46 新東名小山スマートI.C.を拠点とした地域活力強化を支援する道路整備 (第3回変更)		
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)	交付対象	駿東郡小山町



## 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 46 新東名小山スマートI. C. を拠点とした地域活力強化を支援する道路整備

交付団体名: 小山町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
<b>①基本方針・上位計画等との適合等</b>	
1) 基本方針と適合している。	<input type="radio"/>
2) 上位計画等と整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
(該当するものに○) 1 国土形成計画全国計画    2 国土形成計画広域地方計画、北海道総合開発計画又は沖縄振興計画 3 社会資本整備重点計画    4 環境基本計画 ⑤ その他(第4次小山町総合計画、小山町都市計画マスタープラン改定計画 )	
II. 計画の効果・効率性	
<b>②目標と事業内容の整合性等</b>	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	<input type="radio"/>
<b>③事業の効果</b>	
1) 十分な事業効果が期待できる。	<input type="radio"/>
2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性	
<b>④円滑な事業執行の環境</b>	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	<input type="radio"/>
2) 事業実施のための環境整備が図られている。	<input type="radio"/>